

高小だより

令和5年11月号

実のりの秋、充実の 11月！！

2学期の前半が終わり、子どもたちは教科や総合的な学習の時間をはじめ、学級活動や行事などをおして、個々の力はもちろん、クラスや学年、学校としてのチーム力をつけています。また、地域や井原市の行事等に参加することで、視野を広げる児童も多くいます。

次第に寒い気候になり、感染症などで突然の予定変更等があるかもしれませんが、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

【伝統文化の学習（茶道・水墨画・華道 体験）】



6年生が「総合的な学習の時間・伝統文化を体験しよう！」で、地域のボランティアティーチャー方々から、茶道、水墨画、華道の指導を受けました。社会科で学習した室町時代に生まれた文化が現在も受け継がれており、地元でも大勢の方々が携わっておられ、人々の生活を豊かにされていることを学びました。子どもたちの真剣な表情が印象的でした。

【第2回 高屋小学校運営協議会・高屋小学校区ひとつづくりネットワーク運営協議会】

10月3日（火）に「第2回 高屋小学校運営協議会・高屋小学校区ひとつづくりネットワーク運営協議会」が行われました。学校地域開放の感想、本年度前半の学校教育とひとつづくりネットワークの活動、子どもたちの地域でのあいさつの評価や、そのために地域ができることについて話し合われました。



高屋小学校がコミュニティスクールとして一步一步進んでいることを感じる会議でした。

＜子どもたちの地域でのあいさつの評価＞

77点（100点満点）（66点（6月））

※「気持ち良いあいさつ」ができる子が、1学期より増えている。

＜子どもが地域であいさつができるようになるためには

大人からあいさつをすることが大切＞

－ 地域の大人から子どもへ声をかけてもらうために －

- ・子どもたちの「地域であいさつ運動」の取組を「お知らせ君」を使ってPR
- ・公民館の広報誌等でのPR
- ・自治会、各団体の会議等で呼びかけ

【親子親睦会（5年生）】



10月18日（水）に5年生の保護者企画・運営による「親子親睦会」が行われました。

親子で力を合わせて「親子ボール送り」などの種目に汗を流しました。運動場に笑顔と歓声が響き渡る素敵な時間でした。役員の皆様、ありがとうございました。